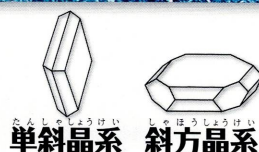


DATA FILE



名前	SERPENTINE (サーペنتين) / 蛇紋石
化学組成	$Mg_6Si_4O_{10}(OH)_8$
色	緑色、灰色、白色など
光沢	絹糸光沢、脂肪光沢
蛍光	なし
条痕	白色
劈開	完全
断面	不規則
硬度	2.5 ~ 3.5
比重	2.6

蛇紋石 SERPENTINE

クロム鉄鉱や磁鉄鉱、かんらん石、苦灰石、滑石などと共生する。

素焼きの陶板にこすりつけると白色の条痕が残る。

蛇紋石という名称は、アンチゴライトやクリソタイル、リザード石を含む鉱物グループ名として用いられる。

劈開は完全で、ハンマーでたたくと不規則な断口を示す。

マダガスカルで産出した蛇紋石。

色は緑色や灰色、白色などで、絹糸光沢または脂肪光沢を持つ。



シ 蛇紋石

蛇紋岩を構成するグループ名

「蛇紋石」とは、アンチゴライトやクリソタイル、リザード石などを含む鉱物グループ名であり、蛇紋岩の主要成分として存在する。かんらん岩の変質によって形成される蛇紋岩は、表面に蛇皮に似た縞模様ができやすく、中央ヨーロッパのアルプス山脈のような変成帯や造山帯のほか、日本では北海道の日高市や新潟県の糸魚川市、福岡県の篠栗などで露出している。このような蛇紋岩を探せば、かんらん石やクロム鉄鉱などととも蛇紋石が見つかる。



▲ヒーズルウッド鉱などを含む蛇紋岩。蛇紋石は蛇紋岩を構成している。

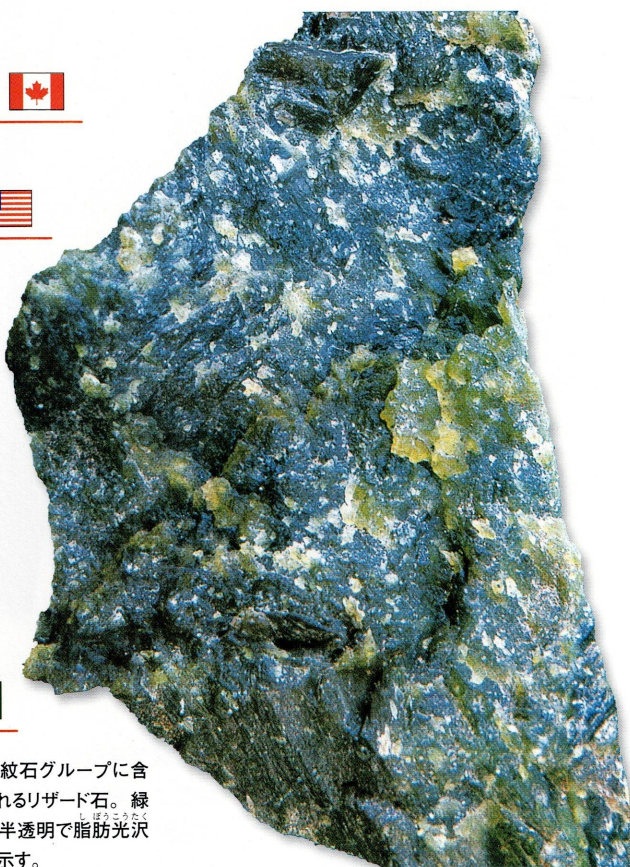
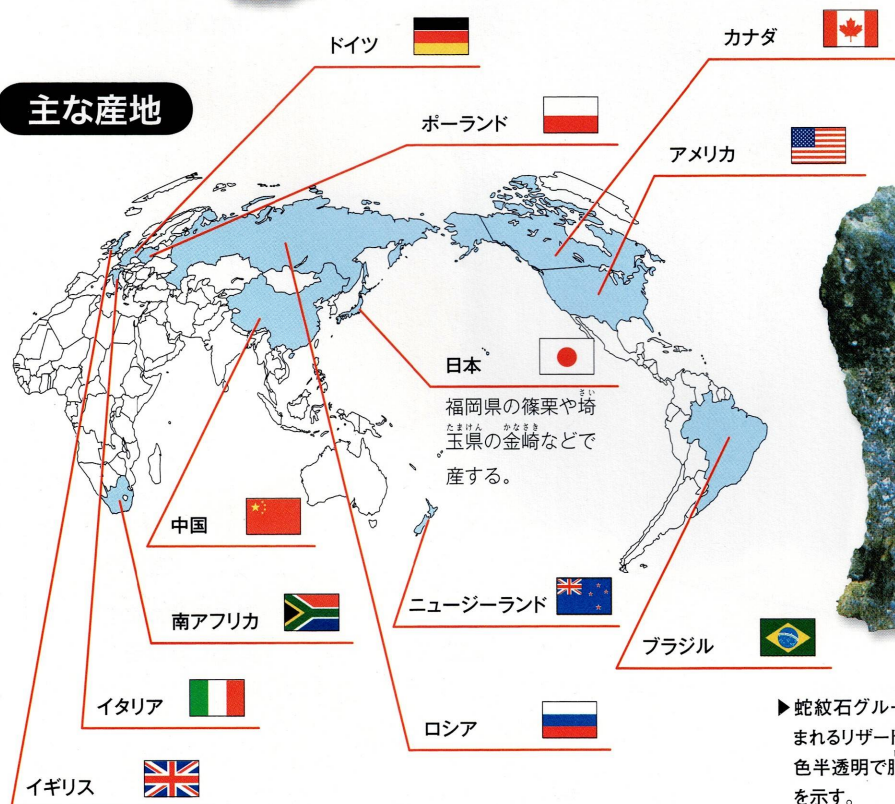
▼淡い緑色の蛇紋石。



彫刻に利用

蛇紋石は濃い緑色や灰色のものが多く、産地によっては黄緑色に近いものや半透明のものが産出し、質の良いものは軟玉（角閃石）の代替品として彫刻などに利用されている。

主な産地



▶蛇紋石グループに含まれるリザード石。緑色半透明で脂肪光沢を示す。